

# 地域の福祉力セミナー

平成 26 年度 開催要綱

**地域福祉を推進**していくためには、地域住民が自らの地域のありようを構想し、自らの力であるいは様々な社会資源を使って実現していく“地域の福祉力”が必要です。

本セミナーは、住民が自ら“**地域の福祉力**”を育み、地域福祉課題の解決に取り組むプロセスをいかに社会福祉協議会がサポートしていくことができるか、その視点や手法について研究・協議することを目的に開催するものです。

本年は、**住民主体の地域包括ケアシステム**を推進するための地域の専門サービス機関と住民参加による助け合い活動とが協働する新たな地域支援事業展開の可能性を見つめつつ「地域の福祉力とは何か」をあらためて考えます。

- 
- **日 時** 平成 26 年 9 月 14 日（日）  
12：50 開会（受付開始 12：30） 17：30 閉会
  - **会 場** 関西学院大学 上ヶ原キャンパス G 号館  
(〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番地 1-155 Tel.0798-54-6017)
  - **主 催** 全国社会福祉協議会 地域福祉推進委員会
  - **協 力** 「第 8 回全国校区・小地域福祉活動サミット at 関西学院大学」実行委員会
  - **参加費** 5,000 円  
(平成 26 年 8 月 15 日までに参加取消しがあった場合、振り込まれた参加費は振込手数料を差し引いてお返しいたします。それ以降につきましては、原則として返金いたしません。参加費入金後、不参加となった場合は、当日配布資料をお送りします。)
  - **参加対象** 市区町村社協における地域福祉推進部門を担う職員  
地区社協のリーダー層  
都道府県・指定都市社協職員 等
  - **定 員** 200 名（申込書先着順とさせていただきます）

平成26年度 地域の福祉力セミナー

12:30	(受付開始)
12:50	開会・オリエンテーション
13:10	<p><b>基調講演 「住民主体の地域包括ケアシステムを中心とした 新しい地域支援事業の展開」 (90分)</b></p> <p>介護保険制度の改正に伴い、地域包括ケアシステムの推進・拡充が特に求められています。社会福祉協議会が地域包括ケアシステムにおいて地域福祉の立場からいかに役割を果たすことができるか注目が集まっています。地域住民が主体となり、地域包括ケアシステムを実現させる方策が問われています。その住民主体の地域包括ケアシステムの推進に社会福祉協議会がいかに関わることが出来るか皆さんと一緒に考えます。</p> <p><b>講師</b> 永田 祐 氏 / 同志社大学社会学部 准教授</p>
14:40	休憩 (20分)
15:00	<p><b>シンポジウム 「住民主体の地域包括ケアシステムの具現化 ～地域における助け合い活動の取り組みとその可能性～」 (150分)</b></p> <p>シンポジウムでは、住民主体の地域包括ケアシステムの推進を行うにあたり、地域福祉の観点から社会福祉協議会が果たすべき役割と住民参加による助け合い活動の可能性を考え、その取り組みから地域包括ケアシステムの推進を具現化するための方策を探ることで地域の福祉力とは何かをあらためて考えます。</p> <p><b>シンポジスト</b></p> <p><b>梅澤 稔 氏 (東京都 千代田区社会福祉協議会 地域福祉課長)</b> 千代田区社協では、ご近所の顔の見える範囲である町会を単位として小地域福祉活動を進めており、見守りやサロン活動と併せて住民への学習活動を展開しています。また、高齢者がちょっとした困りごとがある時に社協へ連絡すると、社協に登録している協力員が24時間365日体制で支援を行う「困りごと24」などを行っています。千代田区社協は地域の企業や在勤者の力も得ながら、地域で支えあう取り組みや困りごとを解決する活動を展開しています。</p> <p><b>小林 功 氏 (長野県 富士見町社会福祉協議会 介護保険事業所長)</b> 介護保険事業を主に据えた地域福祉事業こそがこれからの富士見町社協の1つの戦略と考えて、一体感のある社協経営のもとオール社協として「一人の孤独者もない」まちづくりを目指し、日ごろのお付き合い、見守りや声かけ、気になることを地図へ書き込み、可視化していく「地域支え合いマップ」づくりに取り組んでいます。また、住民同士の日常的な支え合いのしくみが災害時等の非常時にも強いまちに繋がることを目指し、地域と行政・社協がともに協力し、地域安心ネットワークづくりを進めています。</p> <p><b>中村 順子 氏 (認定NPO法人 コミュニティサポートセンター神戸 理事長)</b> “高齢で、どのような状況になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けたい！”との思いを実現するため、介護事業者やNPOなど自主的な活動団体、学識経験者とともに情報交換や調査活動を進めながら、トータルケアシステムを作り上げました。助け合いの精神を基本に、介護保険で実施されるサービスとそれ以外のサービスの情報の受発信や、介護保険では賄いきれないサービスの提供を地域のNPO団体と連携し、「地域包括ケア」を目標に活動をしています。</p> <p><b>コーディネーター</b> 永田 祐 氏 / 同志社大学社会学部 准教授</p>
17:30	閉会

## ■ 申込方法

申込方法は、別添の「参加・宿泊・懇親会等のご案内」をご覧ください。この案内書は、本セミナーと「第8回全国校区・小地域福祉活動サミット」の案内書を兼ねています。

参加をご希望の方は、別添の参加申込書に必要事項を記入のうえ、名鉄観光サービス(株)なんば支店に FAX によりお送りください。 **申込期限 平成 26 年 8 月 15 日 (金)**

## 《個人情報取扱について》

平成 26 年度地域の福祉カセミナー(以下、本セミナー)の申込者にかかる個人情報は、本会「個人情報保護に関する方針(プライバシーポリシー)」に基づき、適切に取り扱うこととしており、他の目的で使用することはありません。

- (1)本セミナーにかかる参加の申し込みの受付及び宿泊手配につきましては、名鉄観光サービス(株)なんば支店と「個人情報保護に関する契約(覚書)」を交わした上で同社に委託しております。
- (2)「参加申込」に記載された個人情報は、本セミナーにかかる企画、参加券の送付等本セミナー事業関連のみの目的で使用し、他の目的で使用することはありません。
- (3)参加者相互の情報交換、交流を円滑に行うことを目的に「参加者名簿」を作成し、当日参加者に配布します。

## ① お問い合わせ先

### 〔セミナーの内容に関すること〕

社会福祉法人全国社会福祉協議会 地域福祉部 担当：仁木、森

TEL.03-3581-4655 FAX.03-3581-7858 e-mail: z-chiiki@shakyo.or.jp

### 〔参加・昼食・宿泊等の申し込みに関すること〕

名鉄観光サービス(株) なんば支店

〒542-0076 大阪市中央区難波 4-7-14 (難波阪神ビル 11F)

TEL.06-6645-8080 FAX.06-6645-8090

営業時間 平日：9：00～18：00 休業日：土・日曜・祝日

## 「第8回全国校区・小地域福祉活動サミット at 関西学院大学」のご案内

- ◎ 本セミナーに併せ9月13日(土)・14日(日)には、全国の地域福祉活動者による実践紹介や参加者同士の交流を目的とした「第8回全国校区・小地域福祉活動サミット at 関西学院大学」が同会場で開催されます。
- ◎ 本セミナーは、校区・小地域福祉活動サミットで得られる全国の地域福祉活動の最新情報や気づき、学びをさらに活かしていただけるよう、毎年、地域福祉の推進およびその支援のあり方や課題について考える企画としています。
- ◎ 地域の福祉カセミナーと併せ、「第8回全国校区・小地域福祉活動サミット at 関西学院」にもぜひご参加ください。(詳しくは下記サイトをご覧ください。  
<http://www.clc-japan.com/event/event.cgi>)

【会場】関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番地 1-155 Tel. 0798-54-6017

## アクセス方法

利用方法	出発駅	乗り換え	所要時間	到着駅	最終手段	所要時間	
阪急電車利用の場合	大阪方面から	阪急電鉄神戸線	12分	西宮北口駅	阪急電鉄今津線(宝塚行き)	バス 約5分	
			4分			甲東園駅	徒歩 12分
			6分			仁川駅	徒歩 12分
	神戸方面から	阪急電鉄神戸線	14分	西宮北口駅	阪急電鉄今津線(宝塚行き)	徒歩 13分	
			1分			門戸厄神駅	徒歩 10分
JR利用の場合	大阪方面から	JR大阪駅	JR 12分	JR西宮駅	バス(「上ヶ原二番町」下車)	約15分	
			約15分				
	神戸方面から	JR三ノ宮駅	JR 14分	JR西宮駅	バス	約15分	
			約15分				

